



平成29年度 男女共同参画週間イベント 「家族みんなの家事・育児」フォトコンテスト結果発表



本市では、内閣府が定める男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせ、男女共同参画の啓発を目的として「家族みんなの家事・育児」をテーマに写真の募集を行ったところ、64点もの作品が集まりました。この中から、厳正なる審査の結果、最優秀1点、優秀3点、入選5点を選び表彰を行いました。今回の応募作品には、何気ない日常の風景から、家族愛や夫婦の絆といったものを伝える作品が多くみられ、家族を大切にしている気持ちの中に、男女共同参画の意識を強く感じることができました。今号では、紙面スペースの関係から、最優秀作品と優秀作品のみ紹介させていただきます。

最優秀賞



『朝活 弁当作りはじめました。父と兄の分も作ってます。』

藤原 和生さん（西小鷹野3丁目）

【講評】

こんな息子がほしい！と思える一枚です。表情は真剣ですが、楽しんでやっている様子も伝わってきます。家族の分のお弁当も作っているということで、コンテストのテーマである「家族みんなの家事・育児」をうまく表現できています。

優秀賞



『おいしくなーれ！！』
高橋 里奈さん
（馬見塚町）

【講評】

「イクメン」「カジダン」は、大人になってから急になれるものではありませんよね。未来を担う子どもたちの、楽しくかわいらしい様子から、これからの男女共同参画社会への実現に希望を与えてくれた作品です。



優秀賞



『「じいじの背中はどうだ？」イクじい大活躍』

山本 菜穂さん
（飯村南2丁目）

【講評】

ほのほのとした世代間交流をとらえた作品です。古くからのしきたりを意識することなく、おじいちゃんが赤ちゃんを背負う姿が、これからもっと見られるようになるといいですね。写真を通して、撮影している家族の笑顔まで見えてくるようです。



優秀賞



『パパ奮闘中』
戸澤 隆吉さん（談合町）

【講評】

父親が家事と育児を行う光景を、とても自然にとらえています。子どもを背負いながら、洗濯物のシワを伸ばす姿はまさにイクメン・カジダンの鏡！お互いに協力し合う、素敵な家族の関係が見えてくる作品です。

図書室のご案内

- 利用時間 午前9時～午後9時
- 貸出方法 利用者登録をしていただきます。
身分の証明できるものを持参してください。
- 貸出期間等 一人3冊まで、2週間貸出します。
返却は豊橋市役所1階の「じょうほうひろば」でもできます。



新着本

歴史	『戦争まで - 歴史を決めた交渉と日本の失敗』 加藤 陽子【著】 戦争への道筋で世界が日本に、「貴国はどちらを選ぶか」と問うたときが3回あった。この国はなぜ3回誤ったのか。
生活	『働くお母さんの楽しみ方 - 仕事、子育て、そして家事。』 西郷 美穂子【著】 毎日、確かに忙しい…でも、そんな働くお母さんの生活を丸ごと楽しむアイデアが一杯詰まっています。
	『夫が怖くてたまらない ディスカヴァー携書』 梶山 寿子【著】 加害者の心理や脱DVプログラム、子どもへの影響、アメリカの予防教育まで、全てこれ一冊でわかります。
	『子どもはみんな問題児。』 中川 李枝子【著】 絵本「ぐりとぐら」の作者は母であり、保母でもあった。毎日頑張るお母さんへ伝えたい、子どもの本質、育児の基本。
	『一日がしあわせになる朝ごはん』小田真規子【料理】/大野正人【文】 レシピ本大賞<準大賞>受賞！ 「朝ごはんはイベントだ」のコンセプトで制作を進めた本書には、試してみたいくなる朝ごはんアイデアが、なんと210個も満載。
	『赤い口紅があればいい - いつでもいちばん美人に見えるテクニック』 野宮 真貴【著】 赤い口紅は大人の女性を簡単に美人に！器量に自信がなかった私が今は「美人」と言われる理由、教えます。
	『柳宗民の雑草ノオト ちくま学芸文庫』 柳 宗民【文】/三品 隆司【画】 食べて美味しいものや薬効を発揮するものなど、知れば知るほど面白くなる雑草の話60編。
健康	『むだ死にしない技術』 堀江 貴文【著】 “治療”より“予防”に意識を向ければ、もっと長生きできる！誰もが知って実践して欲しい、健康と医療の考え方。
	『名医は虫歯を削らない - 虫歯も歯周病も「自然治癒力」で治す方法』 小峰 一雄【著】 TV「世界のスーパードクター」他多数のメディアで話題沸騰！カリスマ歯科医の革新的治療法が初書籍化！
	『女性ホルモンの教科書 - わたしのカラダは、私が守る』 黒住 紗織/佐田 節子【著】/日経ヘルス【編】 12人の専門医に聞いた女性の「カラダ」の真実。知っているだけで人生が変わる「女性ホルモン」の上手な付き合い方！
	『モラハラ環境を生き抜いた人たち』 谷本 恵美【著】 モラハラから離れた後の心のケアがいかに大切か、それを怠るとどのような影響があるのかを記しています。
	『「健康食品」ウソ・ホント - 「効能・効果」の科学的根拠を検証する ブルーボックス』 高橋 久仁子【著】 「保健機能食品」の誇張された宣伝文句を“誤読”しないためのヒント満載。
文学	『ハリネズミの願い』 トーン・テレヘン【著】/長山 さき【訳】 オランダでもっとも敬愛される作家による、臆病で気むずかしい大人のための物語。
	『サイレント・ブレス』 南 杏子【著】 命の終りを真摯に見つめる現役医師による、現代の終末期医療の在り方を問う、渾身の書き下ろし。
	『ハリー・ポッターと呪いの子 第一部・第二部』 J.K.ローリング、J.ティファニー、J.ソーン【著】/松岡 佑子【訳】 最後の戦から19年後、父となったハリーが2人目の子をホグワーツ魔法学校へと送り出した、その後の8番目の物語。
	『恋のゴンドラ』 東野 圭吾【著】 真冬に集う男女8人の運命は？あの東野圭吾が“恋愛”という永遠のミステリーに真っ向から挑戦。
	『孫と私の小さな歴史』 佐藤 愛子【著】 孫・桃子との扮装姿で送り続けた年賀状。トトロにコギャルはては生首まで笑撃の20年を全公開。
	『旅をする木』 星野 道夫【著】 正確に季節がめぐるアラスカで暮すエスキモーや白人達の生活を独特の味わい深い文章で描くエッセイ集。
	『ルポ虐待 - 大阪二児置き去り死事件(ちくま新書)』 杉山 春【著】 なぜ二人は餓死しなければならなかったのか？現代の奈落に落ちた母子の人生を追い、女性の貧困を問う。

文学	『ネグレクト - 育児放棄 - 真奈ちゃんは何で死んだか』 杉山 春【著】 小学館ノンフィクション大賞受賞作 女の子はなぜ救い出されなかったのか。三年半を超える取材を通じてその深層に迫った事件ルポルタージュ。
	『少年の名はジルベール』 竹宮 恵子【著】 少女マンガのベストセラーを連発した著者が、「創作するということ」を余すことなく語った必読自伝。
	『13人の誤解された思想家 - 西欧近代的価値観を根柢から問い直す』 小浜 逸郎【著】 プラト、ル、カト、……。世界の混沌を前に、日本人が西欧近代的価値観を問い直し、自前の考え方を確立する手引書。
生活	『自分らしく生きる - 性別違和を乗り越えて -』 清水展人【著】 性的マイノリティの方、そしてその家族の方などにぜひ読んでいただきたい本です。きっと勇気が湧いてきます！
女性	『WOMEN EMPOWERMENT 100 - 世界の女性をエンパワーする100の方法』 ヘッツィットイチュ【著】/松本 裕【訳】 世界中の女性たちが知恵を絞って貧困に立ち向かう姿を、写真を多用することで読みやすい体裁にして紹介。
	『女の子は本当にピンクが好きなのか - ele-king books [テキスト]』 堀越英美【著】 女の子は本当に「ピンク」が好きなのか？二女の母としての疑問から始まる、「ピンク」の歴史と現代女兒加チヤの考察。
社会	『ひとりの力を信じよう - 「今あるもの」で人と地域の未来をつくる』 立花 貴【著】 各地の個人・企業・行政を動かしてきた起業家が語る、新しい地域づくりとゼロからの変化の起こし方。
	『LIFE SHIFT - 100年時代の人生戦略』 リンダ・グラットン, アンドリュー・スコット【著】/池村 千秋【訳】 働き方、学び方、結婚、子育て、人生のすべてが変わる。目前に迫る長寿社会を楽しむバイブル。
	『キンビール高知支店の奇跡 - 勝利の法則は現場で拾え！ 講談社+α 新書』 田村 潤【著】 キンビールを再生させたのは、地方のダメ支店のチームワークだった。営業の極意がここに！
	『お金の終活』 山田 和美【著】/WORK the MAGICON行政書士法人【監修】 家族の幸せの為に、あなたにしかできない準備がある。遺言書の作成、生前準備、遺産相続のノウハウを、相続のプロが伝授！
	『都市と地方をかきまぜる - 「食べる通信」の奇跡 光文社新書』 高橋 博之【著】 名物編集長が、「都市」と「地方」を切り口に、今後の農業・漁業、地域経済、消費のあり方などについて語り尽くします。
	『介護殺人 - 追いつめられた家族の告白』 毎日新聞大阪社会部取材班【著】 なぜ、彼らは最愛の人に手をかけたのか？当事者取材で明らかになる、在宅介護の壮絶な現実と限界！
	『女子中学生の小さな大発見 新潮文庫』 清 邦彦【編著】 女子中学生たちが日常の些細な疑問を実験を通して解明した小さな大発見。
	『産廃Gメンが見た食品廃棄の裏側』 石渡 正佳【著】 冷凍カツ不正転売事件から見えてくる深刻な日本の「食」と「廃棄物」の真相に、産廃Gメンが斬り込んだ。
文化	『1974年のサマークリスマス 林美雄とバックインミュージックの時代』 柳澤 健【著】 ユーミン、八月の濡れた砂、タモリ、野田秀樹一。あの音楽も、映画も、才能も、この人“林”が見つけた！
	『となりのイスラム - 世界の3人に1人がイスラム教徒になる時代』 内藤 正典【著】 現代イスラム地域を30年以上見つけ続けてきた著者が、いま、なぜ「こんなこと」になっているのか？ を解説。
	『白い犬』 梅 佳代【著】 能登の山深い自然の中で、移りゆく季節と梅家の暮らしに寄り添い生きる犬を追った17年の写真記録集。
	『史上最強の哲学入門〈東洋の哲人たち〉河出文庫』 飲茶【著】 巧みな比喩でインド、中国、日本の先哲による真理の解釈の違いを明らかにしていく。目から鱗。
歴史	『お金の流れで読む日本の歴史 元国税調査官が「古代~現代史」にガサ入れ』 大村 大次郎【著】 歴史上の「謎」も、「お金の動き」読み解くことで解決していきます。歴史を動かしているのは「お金」なのです。
生活	『お金が貯まる「体質」のつくり方』 西山 美紀【著】 ストレスなく、幸せになりながらお金が貯まる人になるためのシンプルな気づきと37のコツ。
	『子ども「学問のすすめ」』 齋藤 孝【著】 生きるために必要な「背骨」を身につけるための勉強、人生、人間関係、すべてが学べる日本最強の教育書。
	『賞味期限のウソ - 食品ロスは何で生まれるのか 幻冬舎新書』 井出 留美【著】 まだ食べられる食品を廃棄する「食品ロス大国」日本。生産から消費までの「もったいない」構造にメスを入れる！
	『謎のアジア納豆 - そして帰ってきた〈日本納豆〉』 高野 秀行【著】 日本独自と思われがち納豆が、国を越えた広がりを持ち、作り方や食べ方にも人々の生活が反映している。
	『純情ヨーロッパ - 呑んで、祈って、脱いでみて 〈前編〉』 たかのてるこ【著】 読むと元気が出る！痛快ハチャメチャ紀行エッセイ。21ヵ国をめぐる鉄道旅“西欧&北欧編”
『人情ヨーロッパ - 人生、ゆるして、ゆるされて 〈後編〉』 たかのてるこ【著】 生きるのが楽になる！抱腹絶倒ヒーリングエッセイ。21ヵ国をめぐる鉄道旅“中欧&東欧編”	

女性のための 相談室のご案内

電話による相談

- 女性のための悩みごと電話相談
ちょっとした不安や切実な悩みごとなど、お気軽にお電話ください。
- ・毎週月～土曜日 午前9時～午後3時
 - ・TEL (0532) 33-3098
- ※日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）は、お休みです。

面談による相談

- 女性心理カウンセラーによる心の相談（予約制）
時 間：午後1時30分～3時30分
（1人約60分）

相 談 日	予約受付開始日
8月23日(水)	8月1日(火)
9月13日(水)	9月1日(金)
9月27日(水)	〃
10月11日(水)	10月2日(月)
10月25日(水)	〃
11月8日(水)	11月1日(水)
11月22日(水)	〃

- 女性弁護士による法律相談（予約制）
時 間：午後1時30分～3時30分
（1人約30分）

相 談 日	予約受付開始日
9月15日(金)	9月1日(金)
11月17日(金)	11月1日(水)

- 女性キャリアカウンセラーによる再就職相談（予約制）
時 間：午前9時30分～12時30分
（1人約60分）

相 談 日	予約受付開始日
9月13日(水)	8月1日(火)
10月11日(水)	9月1日(金)
11月8日(水)	10月2日(月)

■予約の受付・問合せ

- *「心の相談」及び「法律相談」は、予約受付開始日以降の毎日午前9時～午後3時の間に男女共同参画センター（☎33-2822）まで。ただし、日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）はお休みです。
- *「再就職相談」は、予約受付開始日以降の執務時間内に市役所市民協働推進課（☎51-2188）まで。

数字で見る男女共同参画

私たち一人一人が男女共同参画について考える契機とするため、我が国における男女共同参画の進展を考えるうえで参考となる各種統計を、「数字で見る男女共同参画」ということで随時掲載していきます。

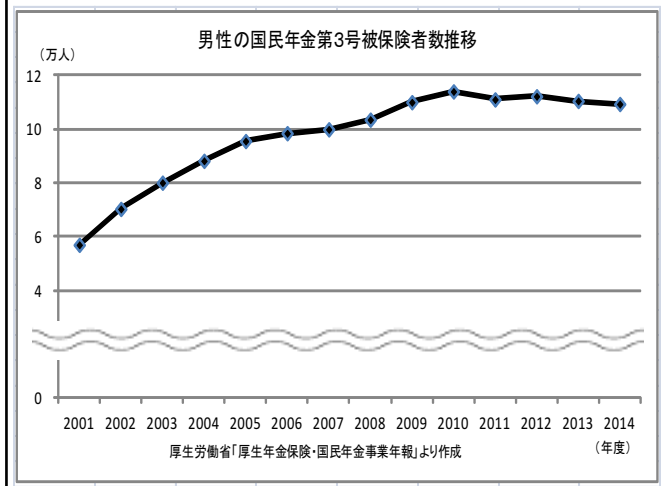
11万人

【答え】

男性の第3号被保険者数（2015年3月末現在、女性は921万人）

【解説】

第3号被保険者とは、国民年金加入者のうち、厚生年金や共済組合に加入している第2号被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者をいいます。女性は年を追って減少しているのに対し男性は増加の一途で、2001年に比べると約2倍になっています。年齢階層別で見ると、30歳から49歳層の割合が増加傾向にあります。初職から非正規であった人が多い就職氷河期世代にあたるためと推測されます。非正規雇用が雇用者全体の約4割を占める現在、正規雇用者として働き妻子を養うという男性像はもはや「普通」ではなくなっています。雇用環境を含め社会が大きく変化しているにもかかわらず、社会や男性自身に根深く残る「普通」の男性像が、男性の生きづらさを生む大きな要因の一つになっているのではないのでしょうか。



パルモ通信 No.19

[発行] 男女共同参画センター「パルモ」
〒441-8075
豊橋市神野ふ頭町3-22
TEL (0532) 33-2800
[発行月] 2017年8月